

# 核保有国に原発輸出するな 反原連が官邸前抗議行動



「原発やめろ」「原発をインドに売るな」と声をあげる人たち=11日、首相官邸前

首都圏反原発連合（反原連）は11日夜、首相官邸前抗議行動を行いました。12日の日印首脳会談で、原発輸出に向けた日印原子力協定の締結合意を狙う

安倍晋三首相。750人（主催者発表）の参加者は、「原発売るな」「原発やめろ」と声をあげました。東京都大田区の門村充明（のぶあき）さん

（60）は「原発事故が起き、収束していないのに、国の指導者がないせいで、インドに原発を売ることか。世界は核兵器をなくそうとしているのに、被爆国が核保有

国のインドの核軍拡に手を貸すようなことは許せない」といいます。

長野県軽井沢町の松浦怡子（よしこ）さん（70）は、北海道の泊原発以外の原発を全部見て回ったといいます。日印原子力協定について「原発事故があったのに、国の指導者が懲りていないことに違和感を覚える。核兵器保有国に原発を輸出するなんて」と不安そうに語りました。

埼玉県狭山市の塩田恵さん（72）は「原発から手を引くというのが世界の流れ。原発は『安全』『安い』『電力足りない』という再稼働の口実は、ウソです。首相は経済的な利益を優先して、国民の命軽んじています」と憤りました。

日本共産党の藤野保史、斉藤和子の両衆院議員が参加し、スピーチしました。